

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

P 03-08

特集 今こそ同友会!
ワクワクしながら挑戦を!
第31回福岡県中小企業
経営者フォーラム ダイジェスト

月刊

同友

1

月号

2026
vol.714

COWSY

コースイ株式会社



P 09-11 21世紀型自立型企業づくり

より良い
世界のために
～企業が変えないこと・変えること～

コースイ株式会社
代表取締役社長 鶴田 泰三 氏(飯塚支部)



福岡県中小企業家同友会
月刊 同友の
バックナンバー

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU



福岡県中小企業家同友会

インタビューシップが もたらした社内の変化と 未来への可能性

報告者 野中 真琴 氏 有限会社さめしま
代表取締役 (ひびき支部)



第5分科会

インタビューシップは、高校生が地域企業を訪問し、経営者や社員に「働く意義」を問うキャリア共育です。高校生にとっては経営理念を通して企業の存在

社内全体で経営理念を深める機会、地域課題に向き合える機会となります。報告者の有限会社さめしま代表取締役の野中さんは、地元北九州市の18歳以上の若者の流出率が高いことに危機感を抱いたことからインタビューシップへの



くりをする覚悟を新たに

A medium shot of a woman with dark hair pulled back, wearing a blue zip-up jacket over a dark top. She is standing behind a wooden podium, speaking into a silver microphone. On the podium in front of her is a black laptop and a clear plastic bottle of water. To the right of the laptop is a red rectangular logo with white letters.

見学分科会

見学分科会

「日本でいちばん 大切にしたい会社」って どんな会社？

報告者 岩崎 龍太郎 氏
ATUホールディングス株式会社
代表取締役（福博支部）



- 同友会のアンケート調査が中小企業の声を政策に反映させる可能性がある。
 - より多くの回答が集まることで、経営課題が明確になる。

回答数の重要性

 - 回答数が多いほど、経営環境を変える力を持つ。
 - アンケート結果は「中小企業の声」として行政に影響を与える。
 - 地域行政は同友会のアンケート結果を重視している。

会員へのフィードバック

 - 外部からの期待を会員に伝えることが重要。
 - 集計結果や問題提起レ

10 of 10

衰退産業の アトツギの覚悟

~軍手から創造する新たな可能性~

～軍手から創造する新たな可能性～



- ポートを通じて、会員に情報提供する必要がある。
- 地域の期待に応えるために、会員数の増加が求められる。

稻葉氏の入社当時、株式会社イナバは売上の8割を一社のホームセンターに依存する超依存体質の下請け企業でした。海外からの安価な輸入品が市場を席巻し、原料価格と製品価格がほぼ同じという厳しい状況

商品開発では、網目の細かい高品質軍手や子ども用極薄タイプなど、使う人の立場に立った自社製品を次々と生み出しました。中でもオリジナルロゴ入り軍手は販促品として人気を集め、顧客から感謝の声も届

後継者としての覚悟を持ちワクワクしながら挑戦を続ける姿は、多くの企業に新たな気づきとそれぞれの事業を未来につないでいく希望と勇気を与えていまし

の先輩経営者の言葉に衝撃を受け、価格競争から付加価値競争への転換を決意。自社ECサイト「軍手工房」を立ち上げ、エンジニアザーに直接販売できる体制を築きました。

稻葉氏は「衰退産業だからこそ、新たな役割を生み出せる」と語ります。大量生産・大量消費の時代を超える少ない資源でより大きな価値を届けることが使命。「手を守り、人を守る」いう経営理念のもと、さらなる改革を実践されていきました。



商品開発では、網目の細かい高品質軍手や子ども用極薄タイプなど、使う人の立場に立った自社製品を次々と生み出しました。中でもオリジナルロゴ入り軍手は販促品として人気を集め、顧客から感謝の声も届くようになりました。織物端材を活用したSDGs商品も仲間企業と協働で開発し、自社製品比率は1対9から3対

後継者としての覚悟を持ちワクワクしながら挑戦を続ける姿は、多くの企業に新たな気づきとそれぞれの事業を未来につないでいく希望と勇気を与えていました。

**より良い
世界のために
企業が変えない」と・
変えること**

同友会の学びを活かし、
経営理念の浸透や事業承継についての報告です。



設計、施工、メンテナンスまで
一貫して行う長崎県の
水産加工工場廃水処理装置

物で水を浄化させるため微生物の知識が必要になります」と語ります。

泰三さんは1986年、飯塚で生まれます。「次男なんですが、字画で泰三という名前になりました」。



取材=広報情報委員会 文=菅原弘(東支部) 写真=長尾裕美(事務局)

会社概要

今回の取材先はコースイ(株)の鶴田泰三さんです。父親の和寿さんは前期に代表理事を務められました。

2代目社長に就任します。
大型物件の売上げが発生
した年は業績がグンと上がり
繰りに不安を感じていました
なり、その手腕を認められ同
社になります。1996年に

客にしており、その他に水産加工会社・養豚業者・病院なども顧客で、土木・建築・電気など幅広い知識・スキルが求められます。「食品工場の廃水処理プラントでは微生物

柱となりました。「共通項は柱となりました。『お客様の課題を解決する」と『お客様の課題を解決する』と泰三さんは説明します。後のビジョンに反映されていきます。

◀交流会のダイジェストは裏表紙でご紹介します



たくないと思っていた差別や区別を、他ならぬ自分自身が行っていた』といふことに気づかされ大きな衝撃を受けた、という出来事を契機としています。そこから、差別や区別なく障がい者雇用を増やすためにどうすべきか、会社の仕組み作りに奮闘していきました。その結果が、自社の成長につながつていったのです。

「丁寧に仕事を教えてもらっています」「会社を自分がごととして捉えることがでござるようになります」という声が上がつていました。具体的な失敗談のエピソードから、人にやさしくする『その人を甘やかすことではなく、その人が仕事をできるようになるため何が必要か、真剣に向き合うことだ』ということも学びました。

という印象はありません。しかしよく見ると、ある人のパソコンの画面は文字の表示がとても大きく設定されているなど、社員に合わせた確かな配慮があります。

第210回

新会員フォローアップセミナー

11月27日(木)開催
参加した新会員▶27人

NEXT **1月22日** 木
ご参加を
お待ちしております。



第5回 経営実態調査報告書 (2025年7月~9月期)

「景況感は横ばいであるも、悪化の兆しあり。業種により厳しい結果に。経営指針を見直し、全社一丸で積極的な営業活動をすすめよう。」

調査要領
対象企業 (一社)福岡県中小企業家同友会 全会員企業2,368社(9月時点)
調査の方法 e.doyuアンケートによる自計方式

回答企業の概要
回答数 408社の回答(回答率17.2%)(農林水産業5社、製造業43社、建設業75社、小売業20社、卸売業25社、サービス業240社)
企業規模 0名~75社 1名~5名 120社 6名~20名 116社
(従業員数) 21名~50名 63社 51~100名 19社 101名以上 15社
企業の所在地 福岡地区(市内) 198社 福岡地区(市外) 46社 北九州地区 52社 筑豊地区 58社 県南地区 42社 県外 8社

概況

今期業況判断DI値(前年同期比)は前回調査(2025年4-6月期)の1.9より3.6ポイント微減し、「-1.7」へとマイナス域に転じて若干悪化した。「次期業況判断DI(前期比)」は前回調査と比べ-1.0ポイントの「21.6」となり、見通しは横ばいで県内中小企業の景況感に大きな変化は見られなかった。ただし、前年同期の次期業況判断DI値は「29.2」ポイントで、見通しは悪化した数値となっている。

「売上高DI(前年同期比)」は+0.7ポイントの「15.4」へ微増で、大きな変化はなかった。前回調査に引き続き、「売上減少の理由」の1位が「国内需要の減少」となった。前々回までは常に「営業の弱体化」が理由のトップだったが2位へと変化し、「売上減少の理由」の傾向が変化して

いる。

「採算DI(前年同期比)」は前回より+2.7ポイントで「10.2」へ上昇し、コロナ禍後(2023年5月)で最も高い数値だった。「採算(経常利益)次期見通しDI(前期比)」は15.2であり、前回と比べて横ばいとなった。採算の悪化理由は、前回と引き続き「仕入価格・原材料の上昇」が多く、利益を圧迫している状況がうかがえる。

第5回経営実態調査報告書



※DI(ディフュージョン・インデックス): 企業の業況感や設備、人手過不足などの各種判断を指数化したもので、景気局面などの全体的な変化の方向性や各経済部門への波及度合いを把握できる「拡散指標」です。計算式(百分率表示)DI = (プラスの構成要素の数(「よい」など)-マイナスの構成要素の数(「悪い」など)) / 構成要素の総数×100

アドバイザーコメント

九州国際大学 現代ビジネス学部 教授 三輪 仁

「今期業況判断DI」は前期より-3.6ポイント下落した-1.7と4期ぶりにマイナス域に突入しました。2023年以降7-9月期のみマイナスとなる傾向が見られますが、近年の酷暑が景況を沈滞させる季節 факторとなりつつあるとも考えられます。ただし、-8.2を記録した2024年と比べると、今期は小幅な落ち込みに収まりました。

これに対し「次期景況判断DI」は21.6(前期比-1.0)とわずかに低下しました。7-9月期は例年「今期業況判断DI」が落ち込む代わりに次期予測が反発する傾向にありましたが、第1回経営実態調査をピーク(29.1)に4期連続で微減となっています。

いずれの指標ともに前期から小幅の変化に留まりましたが、業種別にみると大きな変化が生じております。「今期業況判断DI」では回答全体の3分の1を占める「サービス業(対事業所)」が10.9と大きくプラスだったことで前期から微変動に留まりましたが、その一方で「製造業」「小売業」「卸売業」などが-20ポイント以下と顕著な差が生じました。「次期景況判断DI」においては「小売業」が前期22.2から今期は0へと急落しました。全般的に物価高騰の影響を受けやすい業種と、比較的影響を受けにくいサービス業との格差が顕在化しているように見受け

られます。「今期業況判断DI」を従業員規模別にみると、「101名以上」において前期比-26.7ポイント、「51~100名」でも-24.8ポイントと、大規模カテゴリにおいて急落という、これまで見られない傾向が示され、今後の動向が注目されます。

「売上高DI」は15.4(+0.7)と3期連続15%ポイント近傍で推移しています。ただし、横ばいの比率は-4.4ポイント下落し、増加と減少の二極化が若干進展しました。

経営を取り巻く環境を示す指標をみると、「人手過不足DI」は-41.4(前期比-3.5)と再び-40ポイントを下回り、「資金繰りDI」も-1.5(前期比-2.8)とマイナス域に再突入しました。コロナ禍対策のゼロゼロ融資の元本返済も本格化し、資金繰りの圧迫を吐露する回答も見られました。日本銀行における政策金利引き上げの機運も高まっているとの報道もあり(10月23日時点)、さらなる借入環境の悪化も懸念されます。

「採算(経常利益)DI(前年同期比)」は2.7ポイント増の10.2と2017年10-12月期以来の10ポイント超えとなりました。これに対し黒字か赤字かを問う「今期採算(経常利益)水準DI」は前期比-4.6減の32.5で、黒字の回答比率が-3.7ポイント減少しているのが目を引きます。

今期の主要DI値

主要指標	今期	前回比	前回DI
今期業況判断DI(前年同期比)	-1.7	-3.6	1.9
次期業況判断DI(前期比)	21.6	-1.0	22.6
売上高DI(前年同期比)	15.4	0.7	14.7
採算(経常利益)DI(前年同期比)	10.2	2.7	7.4
採算(経常利益)水準DI(前年同期比)	32.5	-4.6	37.1
仕入単価DI(前年同期比)	51.5	1.9	49.6
販売・単価DI	29.9	1.6	28.3
人手過不足DI	-41.4	-3.5	-37.9
資金繰りDI	-1.5	-2.8	1.2

※端数処理の関係上、前回DI値からの増減と今期DIが必ずしも一致しない項目があります。

経営上の力点(上位3つまでの複数回答)

「従業員別」×「経営上の力点」		「業種別」×「経営上の力点」												
	力点項目	0名	1名~5名	6名~20名	21名~50名	51名~100名	101名以上~	農林水産業	製造業	建設業	小売業	卸売業	サービス業(対事業所)	サービス業(対個人)
経営指針	経営者の姿勢の確立	12	10	12	4	2	1	1	2	10	0	4	11	13
経営指針	自社内・外部環境の現状把握・分析	7	20	18	14	5	0	1	9	21	2	2	15	14
経営指針	情報力強化	11	20	18	7	2	0	1	3	11	3	5	25	10
経営指針	経営指針(理念・ビジョン・方針・計画)策定・見直し	20	25	20	12	0	4	1	5	19	6	4	24	22
財務	財務体質強化	3	6	12	4	4	1	1	3	5	1	3	8	9
財務	人件費以外の節減	5	19	13	9	3	0	0	4	13	4	2	12	14
財務	人件費節減	3	2	5	1	1	1	0	1	2	0	2	3	5
財務	資金調達手段の再検討	1	3	4	3	0	0	1	3	1	0	2	1	3
顧客・事業展開	付加価値の増大	7	17	20	11	2	2	0	10	12	2	3	21	11
顧客・事業展開	既存市場の新規受注(顧客)確保	7	10	16	6	3	3	0	6	8	2	5	19	5
顧客・事業展開	リピート客の比率アップ	6	9	7	5	0	0	1	1	6	5	3	3	8
顧客・事業展開	新市場開拓	8	12	11	6	2	1	0	7	8	2	5	13	5
顧客・事業展開	新製品・サービス開発	12	7	7	7	1	1	1	5	0	3	3	16	7
顧客・事業展開	業態の見直し	4	4	5	4	0	1	0	2	3	0	1	8	4
顧客・事業展開	自社商品・サービスの見直し	11	26	14	10	3	0	1	3	8	2	6	29	15
顧客・事業展開	顧客・取引先の見直し	8	17	12	4	1	1	0	5	6	3	3	19	7
顧客・事業展開	他社や産学官との連携	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0
業務プロセス	業務効率化・プロセス改善	2	10	10	7	2	1	1	5	6	0	3	14	3
業務プロセス	機械化・情報化促進	2	4	5	2	0	0	1	2	4	1	1	2	2
業務プロセス	組織変革	1	2	2	4	2	3	0	5	1	0	0	4	4
業務プロセス	BCPの策定・見直し	1	1	1	3	0	1	0	3	0	0	0	4	0
人材	人材確保	2	12	27	8	4	6	0	2	17	3	3	19	15
人材	社員教育	0	9	21	14	6	4	0	8	9	1	2	19	15
人材	職場・労働環境改善	1	5	10	2	1	2	1	3	10	1	0	2	4
人材	待遇改善・充実	0	4	6	5	3	3	0	3	7	0	0	6	5
人材	他社との人材交流	3	7	1	3	0	0	0	2	4	0	0	3	5
人材	外部人材の活用	2	5	5	2	1	0	0	1	7	0	2	3	2
その他		10	9	4	3	1	1							

上位3位の力点を黄色塗りした。



13
火
福岡和支部
同友会を知る会
18:30~20:30

アクア博多B会議室
福岡市博多区中洲5-3-8
☎ 092-733-1310

久留米支部・りょうちく支部
合同新春講演会

16
火
18:30~20:20

人を想う経営が
会社を強くなる
～北の国から、信頼の物語～

■ 原田 敏光 氏
株式会社コスモスチール
代表取締役会長(北海道同友会)

ハイネスホテル久留米
久留米市天神町1-6 ☎ 0942-32-7211

16
金
FAST
1月例会
18:20~20:30

シンデレラ戦略実践セミナー
地域戦略

■ 深見 信吾 氏
深見経営株式会社
代表取締役(東支部)

■ 繩手 昭憲 氏
株式会社インテリアなわて
代表取締役(のおがた支部)

福岡同友会事務局全体会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15
福岡県中小企業振興センタービル11F
☎ 092-686-1234

17
土
経営労働委員会
経営指針作成
あすなろ塾
9:15~17:45

福岡県中小企業振興センタービル202会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15
福岡県中小企業振興センタービル11F
☎ 092-686-1234

20
火
玄海支部
同友会を知る会
18:30~21:00

■ 長嶺 雅透 氏
ファシリス 代表者(玄海支部)
■ 甲斐 孝哲 氏
アサヒアイドマ株式会社
代表取締役(玄海支部)
■ 大松 賢次 氏
株式会社大東和 後継者(玄海支部)

天神ビル11号会議室
福岡市中央区天神2-12-1
☎ 0120-323-920

2026筑豊地区新年祝賀会
20
火
17:00~21:30

のおがた支部30周年、飯塚支部20
周年、筑豊地区20周年記念行事
これまでの歩みを分かち合い、
これからの10年をともに歩もう！

■ 中村 高明 氏
株式会社紀之国屋
会長(のおがた支部)
■ 重松 和孝 氏
有限会社コンサルティングオフィス
代表取締役社長(飯塚支部)
■ 鶴田 和寿 氏
コースイ株式会社
取締役会長(飯塚支部)
のがみプレジデントホテル
飯塚市新立岩12-37 ☎ 0948-22-3840

21
水
西支部
同友会を知る会
18:30~20:40

～同友会を活用し、経営課題を解決しよう～

■ 横藤 菜津姫 氏
株式会社ORARE
代表取締役(西支部)
アクア博多 A会議室
福岡市博多区中洲5-3-8 ☎ 092-263-4770

22
木
フォローアップ部会
新会員
フォローアップ
セミナー
18:00~21:00

福岡県中小企業振興センタービル
501会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15
福岡県中小企業振興センタービル3F
☎ 092-686-1234

北九州地区新春賀詞交歓会

23
金
18:00~21:30

生涯現役で働く
会社づくり
高齢者雇用を考える
■ 高野 浩子 氏
株式会社美装管理
代表取締役(大分同友会)
アートホテル小倉ニュータガワ
北九州市小倉北区古船場町3-46
☎ 093-521-7000

福岡地区新春講演会

23
金
18:30~20:40

勝ち癖がある組織
チームを成長させ続ける
リーダーの条件
■ 中竹 竜二 氏
株式会社チームボックス
代表取締役CEO

アクロス福岡 イベントホール
福岡市中央区天神1-1-1-B2F
☎ 092-725-9113
WEB会議システム「Zoom」
(ZoomミーティングID等は別途連絡)

26
月
福友愛支部
同友会を知る会
18:30~20:10

博多バスター・ミナル
福岡市博多区博多駅中央街2-1
☎ 092-431-1441

27
火
南支部
同友会を知る会
18:30~22:00

■ 三重野 瞳美 氏
のえみ 代表者(南支部)
THANKS GIVING DAY
福岡市中央区大名1-15-35 大名247ビル4F
☎ 092-716-3776

大牟田支部・有明支部
合同新春講演会
27
火
18:00~19:30



真の事業家づくりを！
～経営者よ。本気になれ!～

■ 市丸 啓士 氏
株式会社グロウザード
代表取締役(ひびき支部)
おおむたハイツ
大牟田市甘木甘木山1203-116
☎ 0944-58-3497

29
木
博多支部
同友会を知る会
18:30~20:10

■ 上野 優氏
T&K株式会社
執行役員(博多支部)

■ 横山 英宗 氏
e-FitsLab株式会社
代表取締役(南支部)
アクア博多 B会議室
福岡市博多区中洲5-3-8-3F
☎ 092-263-4770

お申込み、お問い合わせはe.doyuもしくは、同友事務局までお願いします。
お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

2025年度 第7回 理事会議事録

理事会議事録の詳細はe.doyuの
「文書管理」にある「理事会議事録」にてご覧ください。

開催日時 2025年11月26日(水) 14時30分~17時38分
出席数 35名(出席率89.7%)

会場 福岡県中小企業振興センター401会議室
議長 小林 正広

1 入退会審査
入会37名、退会12名、休会継続1名が承認され11月承認会員数は2,407名となった。また移籍申請1名を確認した。

2 「全体構想について」
「全体構想 実行ステップの提案」の「全体について」「支部運営について」「地区運営について」の部分を中心にグループ討論を行った。

3 2025年度前半期活動総括について
各組織から提出された半期総括をもとに全県の半期総括をまとめた。4つの重点方針、全体構想、フォーラムについて総括し、さらに企業づくり、地域づくり、同友会づくりのそれぞれの項目についても半期の成果と課題をまとめた。→半期総括について承認された。

4 2026年度定時総会について
2026年度定時総会の参加目標を総会・分科会310名、懇親会186名とすること、ならびに予算案について承認された。

5 企業づくりより
● 経営指針の作成と実践数字把握
現状は声かけ率46%、成文化率56%、実践率37%。声かけ率50%の目標に対し30%という支部もまだ見られる。来月には全ての支部で声かけ率の目標を達成できるようお願いがされた。

● 企業変革支援プログラムVer.2登録状況
登録数は129名となり目標の250名まではあと121名。登録期限は毎年12月が締め切りとなる。引き続き登録の呼びかけがされた。

6 総務財政室より
活動の手引き65ページ「福岡同友会の行事に対する謝礼交通費、参加費等の統一基準」削除と「活動費に係る細則」「支部・地区行事予算執行の基本的な考え方」に沿って活動費の支出を行うことが承認された。すでに承認された2025年度予算の執行については総務財政室で検討し、再度提案する。

7 研修本部より

支部長研修を2026年1月28日(水)開催。対象者は現新支部長予定者、現新正副代表理事予定者、現新地区会長予定者とする。また、第30期役員研修大学を2026年3月7日(土)に博多駅近隣にて開催。対象者は現役員や次期の役員予定者とする。またそれぞれの研修内容および報告者について承認された。

8 全研岩手の参加目標

2026年3月5日~6日に開催される第56回中小企業問題全国研究集会in岩手の参加目標について25名とすることが承認された。

9 会員企業の動き

- 経営革新計画承認企業
2025年10月(県15件／うち同友会会員企業1件)
※累計で福岡県全体では10,130件、会員企業は延べ592件です。
- (株)インテリアなわて 繩手 昭憲さん(のおがた支部)
(テーマ)非公開
- 表彰など
- グッドデザイン賞2025
梅原建設(株) 金谷 愛里沙さん(福友愛支部)、
智原聖治アトリエ一級建築士事務所 智原 聖治さん
(福友愛支部)の共同作品
- 第27回福岡デザインアワード
・ 銀賞 ショートベグハンマードワーフ
(有)CACICA 魚住 謙介さん(福友和支部)
- 男女共同参画表彰
・ 女性の先駆的活動部門(個人)
花田 理恵さん(株)サワダ・西支部
- 報道記事など
- 2025年10月27日(月)毎日新聞(株)イナバ
- メディアビジネスオンライン(株)pono牛島 智絵さん(福友愛支部)
- 2025年11月25日(火)西日本新聞(宮田織物)



フォーラム実行委員揃ってフィナーレ

北九州支部・藤上良裕さんの素晴らしい司会のもと、経営者フォーラムの交流会が開催されました。冒頭では各分科会の報告者が紹介され、続いて座長による分科会報告が行われました。分科会で得た学びを全体で共有し、参加者は真剣な面持ちで耳を傾け、改めて学びを深める時間となりました。

そして松木副代表理事による乾杯挨拶を皮切りに、リラックスした雰囲気の中、美味しい食事やお酒を楽しみながら懇談が行われました。交流会の最後には、経営者フォーラムを支えた実行委員が登壇。森実行委員長より、盛会に終えられたことへの喜びと実行委員への感謝が述べられ、閉会の挨拶となりました。

参加者一人ひとりが学びと交流を通じて新たな活力を得た素晴らしい一夜となりました。



分科会報告者のみなさん



基調講演報告者の喜納さん(写真右から4人目)を囲んで

第31回福岡県中小企業 経営者フォーラム DIGEST

交流会のフォトレポートを お届けします!

文・写真：事務局



司会進行は藤上良裕さん



松木祥也副代表理事による乾杯挨拶



200名以上が参加し、和やかに交流



会員増強部の紹介



青年経営者部会による香川青全交のPR



入江恵美会員増強本部長による挨拶



森仁志フォーラム実行委員長による締めの挨拶

2026年1月1日発行（毎月1回・1日発行）

福岡同友会 | QR
<https://www.fukuoka.doyu.jp/>

アンケートにご協力ください

回答締切 1月31日(土)

月刊同友では、皆様からのご意見・ご要望を募集しています。
よろしければQRコードからアンケートにお答えください。(所要時間 4分)



一般社団法人 福岡県中小企業家同友会

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366